

第22回 私のまち写真コンテスト

1. 私のまち写真コンテストについて(事業概要)

まちづくりに取り組む人々の活動、まちづくりによって生まれ変わったまちの表情、まちを舞台とした人々の生活・活動等、まちかどにかいま見る様々な動き等を印画紙に再現することによって「まち」をゆっくりと見直し、自分たちの住む「まち」を創意工夫してよりすばらしいものに高め、個性的で魅力あふれ、誇りある、豊かな環境をそなえたまちを創ってゆくことを趣旨に、広く全国から作品を募集しています。

いきいきとした、豊かでゆとりとやすらぎのある「まち」を創るためには、生活の基盤となる社会資本の整備はもちろん必要ですが、そこに住む人々が積極的に「まちづくり」に参加してゆくことも欠かせません。その「まちづくり」について住民の方々の理解と協力を得るため、レンズを通して「まち」を見つめ、「まちづくり」の重要性を認識し、もって「まちづくり」の広報、普及、推進に寄与してゆこうとするものです。

2. 主催・後援

主催：まちづくり月間実行委員会

後援：国土交通省

3. 事業実施経緯(スケジュール)

平成16年6月	募集開始
平成17年2月	募集締切
平成17年4月	選考委員会開催
平成17年6月	入賞者発表(予定)

4. 選考委員

梶原高男	日本カメラ社顧問
杉田房子	旅行作家
阿部健	国土交通省大臣官房審議官
和泉洋人	国土交通省大臣官房審議官

5. 募集テーマ

「私のまちの都市再生」が今回のメインテーマです。

大都市の大規模開発によって「まち」の姿が変貌することのみではなく、身近かな生活環境の改善や地域の活性化を目指すことも大事な「都市再生」であり、「まち」に暮らし、働く人々の小さな取り組みの積み重ねが、「まち」を「再生」する大きな力となるものと考え、美しい街並みや良好な景観を守る取り組み、そのなかでいきいきと暮らし、働く人々の姿など、躍動感あふれる「まち」の表情、人々のいきいきとした表情が描写された作品を募集しています。

6. 応募

応募者数	305名	応募点数	459点
------	------	------	------

7. 賞

国土交通大臣賞	1名
実行委員会会長賞	1名
優秀賞	5名
佳作	10名

8. 選考結果

(1) 国土交通大臣賞

題名：リバーウォッチング

氏名：早川英夫（埼玉県春日部市）

(2) まちづくり月間実行委員会会長賞

題名：宇宙基地を創造した文化センター

氏名：寺山記臣（神奈川県藤沢市）

(3) 優秀賞

題名：薔薇の足湯

氏名：佐藤精二（山形県鶴岡市）

題名：ペットボトルいかだで川下り

氏名：田中和夫（神奈川県逗子市）

題名：地域のふれあい

氏名：中世古隆男（三重県伊勢市）

題名：竹筒灯

氏名：田口新三（山口県山口市）

題名：明りの広場

氏名：乗松賢二（愛媛県松山市）

(4) 佳作

題名：佐原ばやしが行く

氏名：宮内勇（千葉県銚子市）

題名：みんなで作る花のまち

氏名：岩上行得（東京都文京区）

題名：光のアート

氏名：能登正俊（東京都府中市）

題名：咲きほこる

氏名：井上佳計（東京都国分寺市）

題名：JAZZ on ストリート

氏名：鵜殿優子（横浜市）

題名：御城番屋敷

氏名：平まさる（三重県松阪市）

題名：芸術のある運河

氏名：串田宏好（神戸市）

題名：ゲゲゲの鬼太郎通り

氏名：花一彦（岡山県岡山市）

題名：滝

氏名：福田勝（山口県下関市）

題名：さわやか金魚ちょうちんの町

氏名：藤井國夫（山口県下関市）

この事業に関するお問い合わせ：（社）日本交通計画協会 担当：石川

phone：03-3816-1791

第22回「私のまち写真コンテスト」
国土交通大臣賞受賞作品



「リバーウォッチング」
早川 英夫（埼玉県春日部市）